



# やらまいか

クラブテーマ：原点回帰

会長/金田 征宏 幹事/大島 嗣雄 会報委員会/中村 嘉輝・中西 弘徳 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所  
 事務局/豊川市豊川町辺通 44 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 FAX0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第41回 通算1478回 平成29年5月9日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	4/17 修正出席率
		62名	39名	67.2%	100%

ゲスト：NPO法人穂の国森づくりの会 事務局長 森田 実さん ビジター：(なし)

## ★会長あいさつ

### 金田 征宏 会長



こんには。ゴールデンウィークも終わりました。天候にも恵まれました。私も5日から出掛け昨日帰って参りました。少し疲れも残っています。朝晩と日中の寒暖の差が大きいですので、体調には気をつけて頂きたいと思ひます。

5月は、青少年奉仕月間になります。当クラブの青少年奉仕委員会は、ボラン・コラボ・穂の国7で市内の6高校のボランティア活動の支援をしています。3月にもボランティア活動の発表をして頂いております。ロータリアンは、青少年の模範になる様な行動をとってほしいです。会員の皆さんにも模範になるような行動をお願いします。

## ★幹事報告

### 大島 嗣雄 幹事

例会臨時変更のお知らせ

## ★外部講師の卓話

### 講師の紹介

### 度会 尚志 会員



本日は、NPO法人穂の国森づくりの会の事務局長の森田実さんを講師としてお招きしました。彼は、昭和47年生まれ 44

歳です。徳島県の出身で、愛知大学大学院、地域社会システム修士課程を修了されています。愛知大学に入られて、卒業後豊橋のNPO法人穂の国森づくりの会に就職されて事務局長をされています。愛知大学の非常勤講師もされています。

森づくりの会については、JC卒業生はご存知の方もあると思ひます。二十数年前、環境問題の中で特に水の問題がクローズアップされておりました。現在の豊橋商工会議所の神野会頭が中心になって、東三6JC・広域問題研究会のメンバーが穂の国森づくりの会を立ち上げました。

当クラブでは、私が社会奉仕委員長をさせて頂いた2006年に、環境問題ということで一度卓話に来て頂きました。

本日は、設立してから20年ということで、設立当時の問題、20年経った現在の問題、そして今後の問題についてはお話をさせて頂きます。

本日、皆さんのお手元に「Forest フォレスト」という機関誌が配布されていると思ひます。設立から発行されて、現在No.98で、あと2号で100号になります。最後のページに「会員大募集」とあります。個人会員、企業会員の募集をしております。地球環境に良い活動をしていますので、皆さんのご協力よろしくお祈りします。



## 「穂の国森づくりの会これまでの20年、 これからの20年」

穂の国森づくりの会事務局長 森田実氏



こんにちは。2006年にこちらの例会にお招き頂きまして、私どもの活動の紹介をさせて頂きました。また多額のご寄付も頂きまして、ありがとうございました。

当会は、設立から20周年を迎えることが出来ました。今日は、20年前の穂の国森づくりの会が経ちあがった時の頃と、今と、これから先の20年後、この東三河の森が変わっていくのかについてお話をさせて頂きます。

今から20年前の1980年代から1990年代の東三河がどんな状況だったかという、渇水です。この地域は水の問題がありました。特に毎年のように、夏になると渇水になって、農業用水が取水の制限になったりしました。1994年は、断水になる直前までなりました。平成の大渇水に見舞われました。宇連ダムがほぼ空になりました。

この地域は、豊川の水を使っています。豊川の水源地域の奥三河の森林を見てもみると、荒れた人工林が一面に広がっていました。里山の雑木林も荒れ果てていました。生活用に薪を取ったり、肥料にするために草を取ったりすることがなくなり、放置状態になって、不法投棄の場になってしまったり、犯罪の場になってしまっていました。

そこで、東三6JCさんが、この水源の森を保全していくためには、どのようなことをしないとイケないのかという気運を高めていこうと、立ちあがったのが「穂の国森づくりの会」です。1997年4月12日に設立をしました。皆様方の中にも、会員として支えて頂い

ている方々がたくさんいらっしゃいます。ありがとうございます。

1997年から2017年まで、どのような活動をしてきたかと言いますと、まず山に行って、森林をボランティアベースで整備をします。杉や檜の荒れた森を広葉樹林に再生する事業もやって参りました。また環境教育もやりました。やはり、次世代を担う子どもたちに、森林の大切さを伝えるということで、小学校への訪問授業を行ったり、子ども達が野外で活動する時に、野外活動の支援も行ってきました。特に、豊川市の場合、小学5年生が設楽町のきららの里に2泊3日の野外活動研修を行うので、その時に、きららの森と言う愛知県でも貴重な原生林の案内を私どもの会で行っています。年間20数回行っています。

私どもの会は、とても企業会員さんが多いです。2000年に入ると企業のCSR活動が活発になり、企業の社外的責任として、環境活動に取り組むという企業、団体が増えて参りました。森林整備体験に行ってきたノウハウを活かして、CSR活動をおこなう企業を応援する事業も行っています。さまざまな企業様のお手伝いをさせて頂いております。

私どもの会が設立して3年目になった時に、穂の国森づくりプランを出しました。東三河地域の森林をどのように作っていくのか。穂の国森づくりの会がどうあるべきか。このようなことを考えたプランです。大きく3つの柱があります。1つが、水道料金1本に付き、1円を森林整備に充てられるようにする。1世帯あたり年間300~400円ぐらいです。東三河地域全体で年間約8千万円になりました。そして、穂の国森林祭を行いました。東三河を山を通じてPRすること、自然豊かなところを紹介しようと色々なイベントを実施しました。あと、森林情報センターがあり、これ



は難しく、まだ実現していません。

先ほどの1円の森林整備の費用は、豊川水源基金さんが受け皿となって、森林整備、林業の人材育成、普及啓発等の活動に使われています。私たちのプランが実現したという実績であります。

1997年から20年経過しました。今、東三河の森はどのようになっているのか。林業の補助金が色々出るようになりました。愛知県に「あいち森と緑づくり税」で1世帯あたり500円、法人は法人税の均等割りに5%上乗せをした金額、年間22億のお金が、森林整備や都市緑化等に使われています。林野庁からも補助金が出ておりますし、森林ボランティアも色んなところで盛んになってきました。森林整備も進んできました。各所に見られるようになってきました。

この地域に里山保全の団体が出来てきました。休耕田を耕作されるようになったり、雑木林を整備したりと盛んに行われるようになりました。この20年間に、それなりの成果はあったと思っています。穂の国森づくりの会として、子ども達や市民の方々に森林の大切さをPRさせて頂いた成果かと自負しております。まだまだ手の届いてない所もありますが、かなり整備が進んで来てはいます。

整備が進んできたから、穂の国森づくりの会は役目が終わったかと言いますと、そういう訳にはいきません。これから20年は続いて行かないといけません。終わったかというところではなく、今から20年先の東三河の森林を考えてみる必要があります。

この20年で森林整備は進んできました。ですが今の経済の状態を見てみると、不透明な状態です。決して安定した経済情勢ではありません。そうすると最初に切られるのは環境です。リーマンショックの時には、林業に対する補助金がどんどんカットされていきました。再び、森林が荒廃するなどして、森林の多面的機能が失われて、ダムが渇水になって、大雨で洪水が発生するという悲惨な状況が、この地域でも想定されます。現在、地球温暖化の問題がかなり深刻な状況になりつつあります。天候の変化も深刻な状況になると心配されています。そのような事にならないように、東三河の森林を常に整備しておかないと大変なことになります。

一昨年、COP21でパリ協定が採択されました。地球温暖化防止のために、加盟国が色々

と決まり事を決めました。ただ、トランプ政権になって、少し状況も変わりつつあります。温暖化がずっと続いて行く事も心配されていますが、加盟国が頑張っていて、様々な事に取り組むことで温暖化を防止できていくと思います。

東三河地域の奥三河は超高齢化が進み、人口も減少しています。東三河全体も高齢化、人口減少が起きています。高性能の林業機械が入って林業の効率化になったとしても、されだけでは山を手入れすることが出来ません。林業を持続可能な仕事として、生活できる若者を支える仕組み作りが、これからの20年に大切な事かと思っています。林業の第一線で活躍されているのは、60代70代80代の方々です。若者は非常に少ないです。穂の国森づくりの会としても、今後の20年のプランとして、森にかかわる人づくり、その人を支える仕組み作りを考えていきたいと思っています。

穂の国森づくり会としては、森林の多面的機能、多面的な価値、森は色々な効果があります。それを活かした新たな事業を展開していきたいと思っています。現在、これからの20年を検討しています。ご清聴ありがとうございました。

穂の国森づくりの会 HP

<http://www.honokuni.org/>

### ★ニコニコボックス

大沢茂樹会員	ネオフェニックス, チャンピオンシップ 進出
石黒貴也会員	オペラの上演大成功
柴田 勝会員	誕生日・結婚を祝って頂き
小田伊佐浩会員	〃
伊藤和典会員	〃
山田久就会員	誕生日・入会を祝って頂き
石黒貴也会員	結婚記念日を祝って頂き
熊澤克人会員	事業所創業を祝って頂き
水野太一会員	〃
度会尚志会員	入会記念日を祝って頂き



会報担当：中村嘉輝会員・中西弘徳会員